

《単位互換提供科目詳細（シラバス）》

* 科目 No. 1806

科目概要記入欄

1. 開設大学	広島修道大学		開催方法	■対面（ 本学 ）			
	□オンライン（同時・録画・資料提示）						
	□対面（ ）・録画						
2. 科目名	正式科目名	平和学			クラス名		
	副題				配当年次	2・3・4	
					受入学年	2・3・4	
	旧科目名	平和学Ⅰ					
	学問分野	番号	22	名称	政治学		
サテライトで開講される科目の科目群			A群	B群			
3. 担当教員名	佐渡 紀子						
4. 単位数	2単位		5. 開講学期	前期後半			
6. 開講期間 曜日・時間	2021年 6月 7日（月）～ 2021年 7月 29日（木） 月・木曜日 9:00～10:30						
個別開講日	1回目 6/7	2回目 6/10	3回目 6/14	4回目 6/17	5回目 6/21	6回目 6/24	
	7回目 6/28	8回目 7/1	9回目 7/5	10回目 7/8	11回目 7/12	12回目 7/15	
	13回目 7/19	14回目 7/22	15回目 7/26	16回目 /	試験日 7/29		
7. 基礎知識の有無	1. 「基礎知識を必要とする科目」 （ ） 2. 「基礎知識を必要としない科目」						
8. 募集人数 （総授業定員）	10人 （ ）		9. 定員超過時の 選考方法	書類選考			
10. 科目内容・ 授業計画	<p>【科目内容・授業計画】 本講義では、平和学における、平和に対する考え方を修得することを目指す。そのために本講義では、まず、平和の発祥とその背景を取り上げる。ここでは武力紛争が重要なテーマとなる。そのうえで、平和学の発展過程をたどりながら、平和学が何を平和への脅威としてとらえてきたのかを示す。具体的には、貧困（格差）、環境破壊、人権問題などである。これらの学びを通じて、平和への脅威に対する平和学の考え方とその意義を、共有する。なお、本講義は、参加者間での意見・情報共有の機会をもちながら、進められる。</p> <p>【学習の到達目標】 (1) 平和学の発祥の背景と発展の過程を説明できる。 (2) 平和への脅威を、複数の視点から説明できる。</p>						
11. 試験・評価方法	期末試験 80% 課題提出状況 20%						
12. 別途負担費用	なし						
13. その他特記事項	(1) 講義の際、各回のねらいに対応した課題を提示します。課題の提出方法、提出期限については、初回講義時に指示します。 (2) 履修者には、講義中、質問への回答、情報提供、意見提示が期待されます。 (3) 予習用に配布する資料の読解は必須です。						
14. サテライト科目の 社会人受講について	科目等履修生（単位付与）として受け入れ				可	否	
	聴講生（単位認定不要）として受け入れ				可	否	

※コロナ禍の影響により、対面授業はオンライン（同時・録画・資料提示）へ変更になる場合があります。